

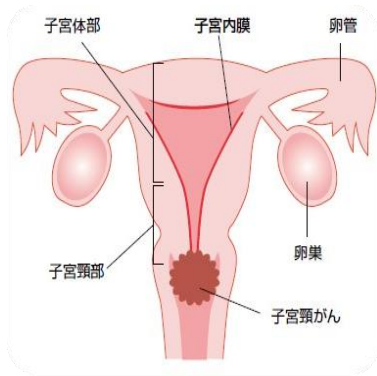
すべての女性のみなさんへ～たいせつな自分へのプレゼント～

子宮頸がんって？

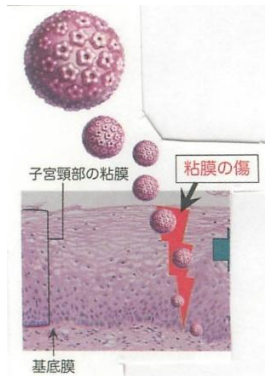
25～44歳で急増

年約1万人が罹患し約3千人が死亡

HPV (ヒトパピローウイルス)



子宮の出口にできる‘がん’



子宮頸がんの原因ウイルス



ワクチン接種で予防ができる

HPVワクチンって？

🌸 メリット ✖ デメリット

定期接種が可能な HPV ワクチンは、9 価ワクチンだけになります。(男性は任意接種なので費用は自費になります)

- 🌸 子宮頸がんの原因になるハイリスク HPV の感染を予防するワクチンです。(9 価で約 90%)
- 🌸 いっしょに尖圭コンジローマの感染の予防もできます。(約 90%)
- 🌸 HPV は皮膚や粘膜に誰でも持っているウイルスですが、

ハイリスク HPV が子宮口に感染すると一部に異常が起き、さらにその一部が子宮頸がんになります

↳ **性交渉で感染リスク上昇しますので、その前にワクチンを接種すると効果的です！**

- 🌸 対象年齢は 12～16 歳で、無料で接種可能な定期予防接種となります。

原則的には 3 回接種ですが、15 歳未満で接種を開始した方は 2 回の接種となります。

- ✖ **ワクチン接種後の副反応が出た場合には専門の医療体制があります。**

まずは接種した主治医にご相談下さい。その上で必要であれば高次医療機関に繋がります。

(山梨県内協力医療機関：山梨大学医学部附属病院産婦人科)

主な副反応

↳ 接種直後のふらつき、注射部位の痛み、腫れ、発熱

↳ 機能性身体症状 (広範な痛みや様々な身体症状)



↳ ただし、これらの症状はワクチン接種をしなくても同様の症状を訴える人が同程度存在することからワクチンとの因果関係は不明です。

子宮頸がん検診って？

子宮頸がんの早期発見のために行われる検査で、子宮の出口の細胞を採取します。

- ・ **組織型 (公的) 検診は、20 歳以降、2 年に 1 回、指定の産婦人科医療機関で受けられます。**

(住民登録されている市町村から受診券が送られます) ⇒ **子宮頸がんは排除可能ながん** なのです。

- ・ HPV ワクチン接種と子宮頸がん検診とで子宮頸がんの 90% 以上の予防が可能です。
- ・ 予防と診断と治療が適切になされると、2070 年には子宮頸がんは排除基準に達します。
- ・ HPV ワクチンに関する情報は右側の QR コードでもご覧いただけます。



厚生労働省 HP: <https://www.mhlw.go.jp> 日本産科婦人科学会 HP: <https://www.jsog.or.jp>

厚生労働省

日本産科婦人科学会

ご質問、ご心配なことがありましたら接種医、産婦人科医にお気軽にご相談ください

山梨県産婦人科医会 2026 年 2 月改定